### 虹色の旋律

写真入門講座から光学原理まで。出かけた時は写真をアップします。

#### 586378

≪・光と分光感度 第3回:カメラのセンサの分光感度 | トップページ | ・フィルムとデジタルだとデジタルの方が周辺光量落ちが大きい

#### プロフィール

2013年11月28日(木)

・光と分光感度 第4回: 幻覚の色マゼンタ(ピンク)

カテゴリ別一覧はこちら

第1回:光の色

PENTAX関係 記事一覧 画像処理関連 記事一覧 第2回:光の三原色は間違い 第3回:カメラのセンサの分光感度

露出関連 記事一覧

色再現関連 記事一覧

前回、赤い光と緑の光を混ぜると黄色の光になるという事を書きました。

オモシロ撮影方法 記事一覧

黄色の単波長光と、赤と緑の混合光は人間には区別がつきません。

収差関係 記事一覧

カメラ用品・改造 記事一覧

光学関連 記事一覧

ストロボ関連 記事一覧

撮像素子関連 記事一覧

入門者向け 記事一覧

レンズ関係記事 一覧

#### カテゴリー

# 写真

写真講座

携帯・デジカメ

旅行•地域

日記・コラム・つぶやき

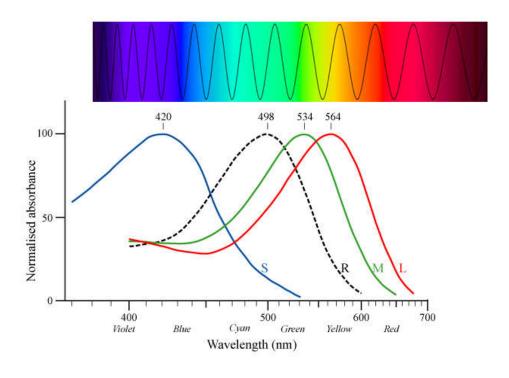
# 最近の記事

- •iPhone7の画質確認(実写)
- ・広角レンズだと周辺が歪む?
- ベルボンのウルトレックカーボン版が ついに登場
- ■iPhone7の画質確認(チャート)2
- •iPhone7の画質確認(チャート)1
- •iPhone7で撮影した写真は色に注意
- ・彼岸花の撮り方2
- ・入射瞳・射出瞳とは
- ペンタックス機で彼岸花の色を出す
- •マクロ撮影でピント位置コントロー ル

# 最近のコメント

管理人 on •スマホ用宙玉

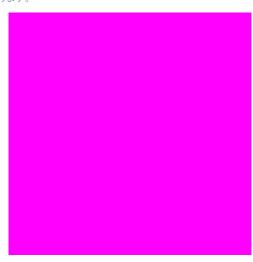
soratamaSP はるか on ・スマホ用宙玉 soratamaSP



# 目の分光感度

では赤と青の光の混合光はどうなるのか? 目の分光感度のグラフを見ると赤と青が重なっている所は シアン(水色系)の色になっています。

実際に赤と青の光を混ぜるとこうなります。



#### 2016/10/13

<u>はるか</u> on <u>■9000番代の恐怖</u>

管理人 on 9000番代の恐怖

はるか on 9000番代の恐怖

<u>管理人</u> on <u>\*HD DA 1.4X リアコンは</u>

フルサイズで使えるのか2 stg on <u>■HD DA 1.4X リア</u>コンはフル

<u>サイズで使えるのか2</u>

<u>管理人</u> on <u>•HD DA 1.4X リアコンは</u> フルサイズで使えるのか2

stg on <u>\*HD DA 1.4X リアコンはフル</u> サイズで使えるのか2

管理人 on <u>\*LvとEvの違い</u>

#### バックナンバー

2016年10月

2016年9月

2016年8月

2016年7月

2016年6月 2016年5月

2016年4月

2016年3月

2016年2月

2016年1月

#### 2016年10月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	<u>5</u>	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

# RSSを表示する

#### 携帯URL



携帯にURLを送る

このブログをマイリストに追加

ココログからのお知らせ

【復旧】ココログーログインできない状態になっていました ココログ広場をはじめ、@niftyの

各サービスヘログインができない障害が発生しておりました

@niftyが提供する
無料ブログはココログ!

#### ・光と分光感度 第4回: 幻覚の色マゼンタ(ピンク): 虹色の旋律

なんとなく当たり前の様な感じがしますが シアンではなくマゼンタ(ピンク)になります。

なぜシアンにならないのか。

グラフを見るとシアンの波長の470nm付近は

緑の錐体細胞もかなり反応してしまいます。

赤と青の錐体だけが反応する波長がありません。

ただし、赤と青の混合光を人間が見るとマゼンタに見えます。

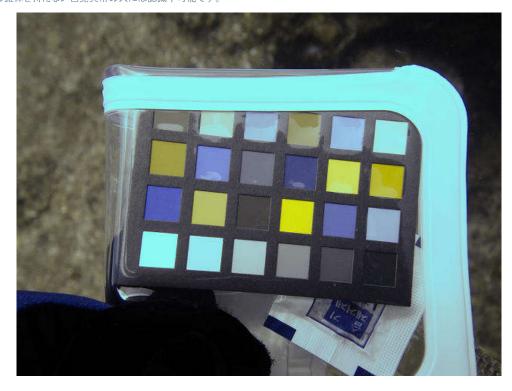
マゼンタは波長のグラフのスペクトルを見ると

どこにも存在しません。

マゼンタとかピンクの光の波長は存在しないのです。

三原色の錐体を持つ人間が脳内で認識する幻の色です。

赤の錐体を持たない色覚異常の人には認識不可能です。



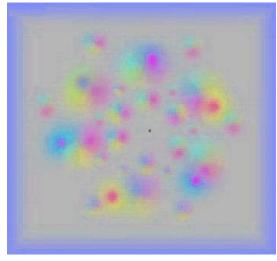
水深20mで見える色 赤い光は届かないので赤の錐体を持たない人と 同じように見える。



#### 陸上での色

最後にちょっと不思議な図を転載して今回は終わりにします。 中心の点を見続けていると周りの色が消えます。 無料登録 ログイン
ブログ全体を検索 ▼
キーワードを入力 検索
このブログにより権利が侵害されたとお考えの際の申し立てにつ

マゼンタは波長の存在しない色なので脳が混乱します。



次回は話を戻してカメラのセンサと色分離の話。

# ZabbixベースのOSSシステム...





**(i)** 

2013年11月28日 (木) 写真講座 | 固定リンク

Tweet

≪・光と分光感度 第3回:カメラのセンサの分光感度 | トップページ | ・フィルムとデジタルだとデジタルの方が周辺光量落ちが大きい

#### 「写真講座」カテゴリの記事

- <u>•iPhone7の画質確認(実写)(</u>2016.10.12)
- ・広角レンズだと周辺が歪む?(2016.10.05)
- <u>•iPhone7の画質確認(チャート)2</u>(2016.10.01)
- <u>•iPhone7の画質確認(チャート)1</u>(2016.09.30)
- <u>\*iPhone7で撮影した写真は色に注意(2016.09.27)</u>

コメント

コメントを書く

名前:(任意)			
メールアドレス:(任意)			
(ウェブ上には掲載しません)			
アドレス(URL):(任意)			
□ この情報を登録する			
内容: 💗 (°°)			
	確認	送信	

トラックバック

・光と分光感度 第4回: 幻覚の色マゼンタ(ピンク): 虹色の旋律

この記事のトラックバックURL:

http://app.f.cocolog-nifty.com/t/trackback/1725916/54084920

この記事へのトラックバック一覧です: ・光と分光感度 第4回:幻覚の色マゼンタ(ピンク):

≪・光と分光感度 第3回:カメラのセンサの分光感度 | トップページ |・フィルムとデジタルだとデジタルの方が周辺光量落ちが大きい

>>